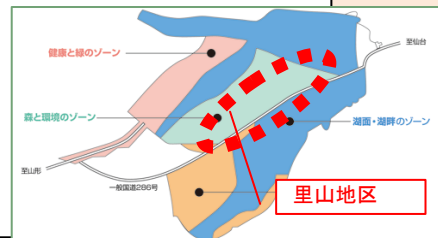


みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



1月10日（土）晴れ 森の自然セミナー

森の自然セミナーは「冬の里山」。

雪が積もっていると想定して、雪に残る足跡についてのワークシートを作ってきましたが、なんと雪がありません！気を取り直して、東の土場から、三作りっぱらへ観察しながら移動しました。

山には所々に雪が残っており、足跡の観察ができた。キツネ、ノウサギ、リス、テン、タヌキ、イノシシ、カモシカ、キジの足跡を観察しました。



■本日の主な活動

- 新規チェーンソーの試運転
※板挽き用の大型のチェーンソーです。なかなかの迫力！
- 森の楽校周囲の残材処理（チップパー、焼却、玉切り、薪割り）



1月17日（土）晴れ 寒麴づくり・材の運搬・玉切り・薪割り

小野分校では、伝統食づくりとして、寒麴づくり。米麴と蒸し米を、寒の時期に丁寧に仕込んだもの。秋田県の伝統食の一つです。

外では、西の土場に置いてある伐採材の玉切りと小野分校への運搬。そしてその薪割り。薪割り機が大活躍です。

年末から作ってきた薪のモニュメントも屋根ができ、ちょっといい感じです。

■本日の主な活動

- 寒麴づくり
- 玉切り、運搬
- 薪割り、薪積み



1月24日（土）曇り 森の楽校 テッキづくり・残材処理

年明け第1回の会員活動です。餅つき以降なので久しぶりの感じですね。まずは新年の挨拶。お餅をついて作ったお供え餅を見てみると、青カビだらけ！

食材として、仙台雪菜を収穫して、いざ、里山へ！



会員活動のメインは「あかまつだいら」で、デッキづくり。そのために、アズマネザサを刈ったり、スギの皮むきをしたり、桁材を組み立てたり。

ボランティア活動としては、伐採したスギ林の残材処理。玉切り、枝葉のチップー掛け。ずいぶんきれいになりました。

■本日の主な活動

- 会員活動：笹刈り、スギの皮むき、デッキ組み立て
- スギ林：材の運搬、残材処理（チップー使用）



1月30日（金）雪 調査

小野分校の家具や備品は、川崎町の廃校になった小学校から寄付を受けたものです。その第2段として、図書や本箱を中心に、支倉小学校と元砂金小学校に調査に行きました。

よいものがたくさんあったので、選んできました。



1月31日（土）雪後晴れ 薪割り

昨日の金曜日の朝から、そのままなんと今朝まで雪が降り続き、久しぶりの雪景色になりました！雪かきの土曜日で、ボランティアの出席は少なかったです。しょうがないか～

人数が少なくてもやらなくてはいけないこと、それは薪割り！西の土場に運んであった材を、小野分校に運び、玉切り、薪割りです。

■本日の主な活動

- ツリーハウス梯子の修理
- チェーンソーの目たて、玉切り、薪割り



今後の活動予定

■2月の主な活動

2月7日（土）	ボランティア活動
2月14日（土）	森の自然セミナー（会員・一般） ボランティア活動
2月21日（土）	ボランティア活動
2月28日（土）	森の楽校（会員）

- キャリアなどを収納するため、「森の楽校」に倉庫を建てることになりました。小さいものですが、丸太小屋です。初めての活動です。ふるってご参加ください！
- 真冬！活動が本格化する一方、路面凍結も心配されます。安全運転で来園してください。

2月28日（土）の会員活動は、午前中は味噌作りをします！